

第51回まちcomiリサーチ 『お子さまの夏休みの学習について』

ドリームエリア株式会社は、無料不審者情報配信ツール『まちcomiメール』を利用している保護者の方々を対象に、『お子さまの夏休みの学習について』のアンケートを実施いたしました。

<調査概要>

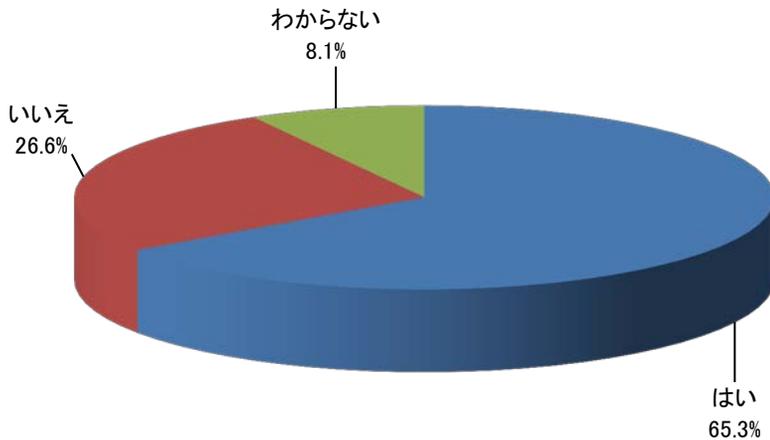
調査期間	2014年6月19日(木)～2014年6月22日(日)
調査方法	携帯サイト上のアンケートフォームにて回答
調査対象	東京都、千葉県、神奈川県、埼玉県の小学校・中学校のまちcomiメール会員
調査対象数	411,811名
有効回答数	10,288件
寄付金額	今回10,288円 寄付先:認定NPO法人 NPOカタリバ

<質問項目>

1	新学年になり3カ月が経過しますが、勉強面でのお悩みはありますか？
2	お子さまの勉強面で、どのようなことをお悩みですか？(いくつでも)
3	夏休みが近くなってきましたが、学習計画を立てられましたか？
4	夏休みにがんばってほしい科目は何ですか？(いくつでも)
5	勉強面において夏休みはどのような期間とお考えでしょうか？(自由回答)
6	夏休みの勉強はどのような方法が、効果的だと思われませんか？(いくつでも)
7	学習塾の夏期講習に興味はありますか？
8	夏期講習に通うとすれば、目的は何ですか？(いくつでも)
9	夏期講習を検討する際、何を参考にしますか？(いくつでも)
10	夏期講習に行く場合、何を重視しますか？(いくつでも)

質問1: 新学年になり3か月が経過しますが、勉強面でのお悩みはありますか？

— 半数以上の方が、勉強面でのお悩みを抱えていると回答されました

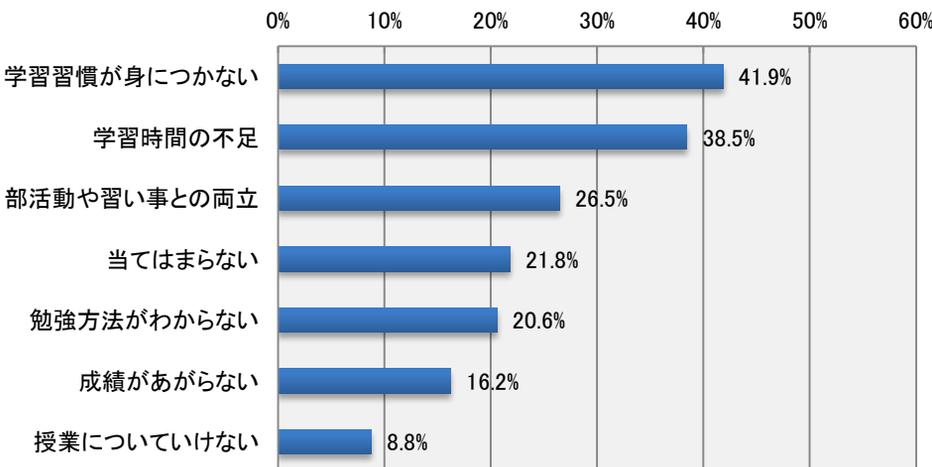


半数以上の方が、勉強面でのお悩みを抱えていると回答。新学年になり勉強内容も難しくなるためか、何かしらのお悩みを抱えている人が多いと考えられます。

では、実際にどのようなことに悩まれているのでしょうか？

質問2: お子さまの勉強面で、どのようなことをお悩みですか？(いくつでも)

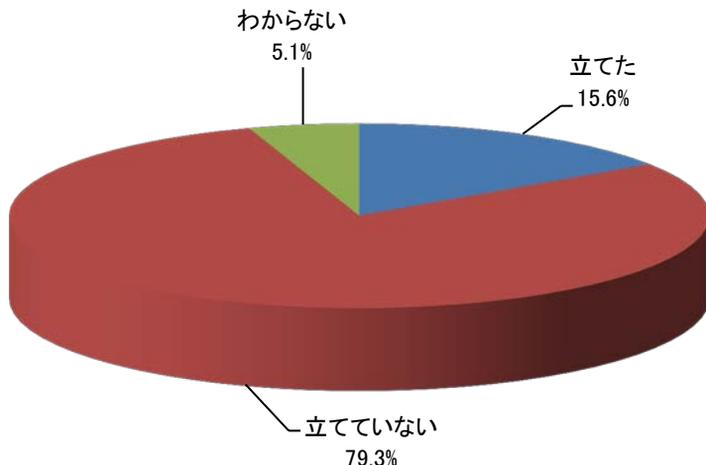
— 忙しい中でいかに時間を確保して学習習慣を身につけるか、難しい悩みのようです



「学習習慣が身につかない」と回答された人が最も多い結果になりました。次に「学習時間の不足」「部活動や習い事との両立」と続きます。学校の授業以外にも部活動や習い事など、やることがいろいろある中で、毎日机に向かう習慣を身につけることの難しさに悩まれていることが考えられます。

質問3: 夏休みが近くなってきましたが、学習計画を立てられましたか？

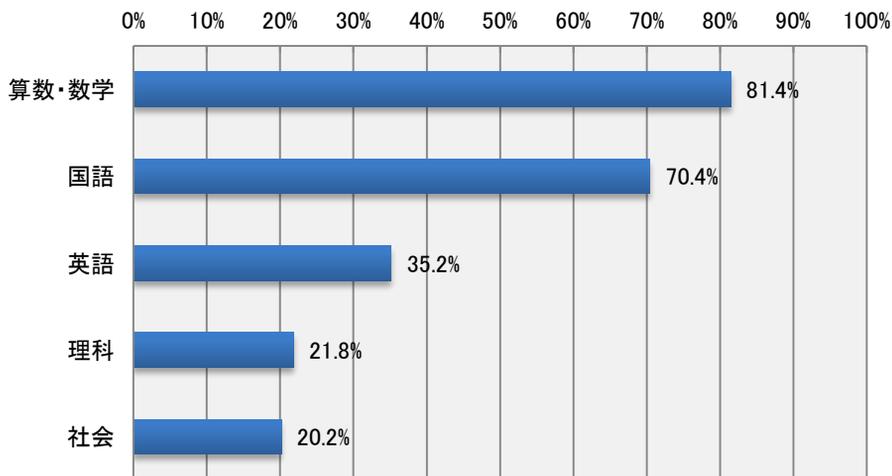
— 6月中旬の時点で、これから学習計画を立てるとの回答が約8割でした



約8割の人が、夏休みの学習計画を立てていないと回答されました。夏休みを利用して学習習慣をいかに身につけさせるか、これから検討されるご家庭が多いようです。

質問4: 夏休みにがんばってほしい科目は何ですか？(いくつでも)

— 勉強の基礎を定着させるため、主要科目を重視している人が多いようです



「算数・数学」が約8割、続いて「国語」が約7割という回答結果より、主要科目の基礎力をしっかり定着させたい、と考えている人が多いようです。

質問5: 勉強面において夏休みはどのような期間とお考えでしょうか？(自由回答)

多くのご意見をいただきました。 ※以下、一部抜粋したものをご紹介いたします。 回答数: 7,154件

<総評>

アンケート回答のうち、約4割の方が【復習】という意見でした。

同様の回答として【苦手科目の克服】も多く見受けられました。

夏休み前の学習内容の中でわからない部分を振り返り、夏休み後に備える期間と考えている方が多いようです。

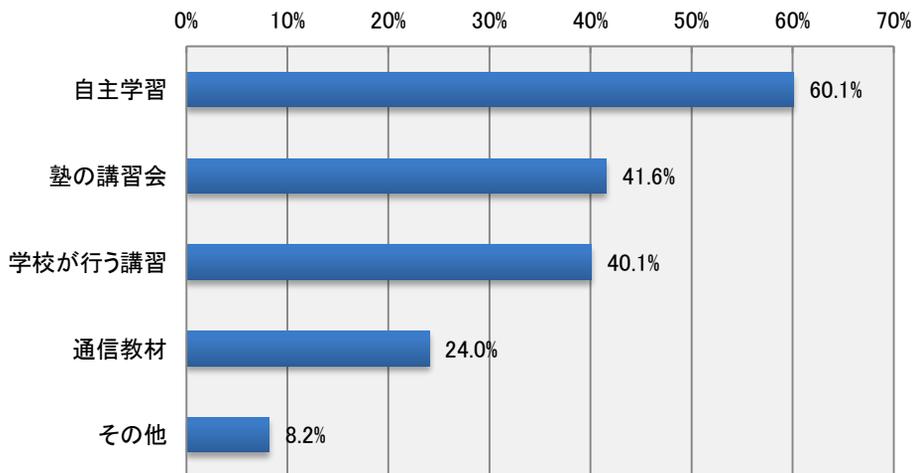
他に多く寄せられた意見は【予習】【受験勉強】など、先を見据えた学習でした。夏休み後の授業の準備はもちろん、中学受験や高校受験に向けて学力アップのために集中的に学習する重要な期間と認識されているようです。

<意見抜粋>

- 予復習をし 確実な理解力をつけ下期に備える期間
- 予習や復習のまとめなど、今後の計画を見直す期間だと思う
- 予習、復習が出来る唯一の時間だと思う
- 復習を粘り強く、集中して行い実力を上げる期間
- 復習を中心に、確実にになったことを身につける期間
- 復習を主に、補習予習にもあてる期間。苦手を見つけて克服する期間
- 復習をより行い、今よりも深く理解を高める。二学期に学習する内容を大まかに理解する
- 復習や苦手科目の克服期…そして、学習塾に通っている子と差がつく時期
- 今まで習った事の復習と、夏休みにしか出来ない経験を積む期間
- 今まで習った事の総復習、漢字練習
- 苦手意識を克服したい、新学期から遅れを取り戻したい
- 苦手を克服は勿論、自然学習で貴重な体験をさせたい
- 塾での夏期講習で遅れを挽回
- 受験前の最後の復習期間
- 受験生は夏期講習だと思います

質問6: 夏休みの勉強はどのような方法が、効果的だと思いますか？ (いくつでも)

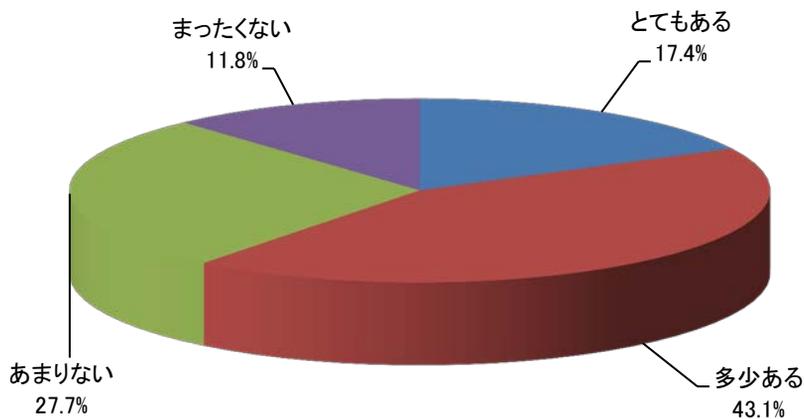
— 自主的に学習に取り組むことが一番効果があると考えられているようです



半数以上の人々が「自主学習」と回答されました。学習習慣を身につけた上で、自主的に取り組む事が一番効果が高いという意見が多いようです。「塾の講習会」「学校が行う講習」の回答も4割程度を占めていて、指導者の下での学習も効果的と考えられている人も多いようです。

質問7: 学習塾の夏期講習に興味はありますか？

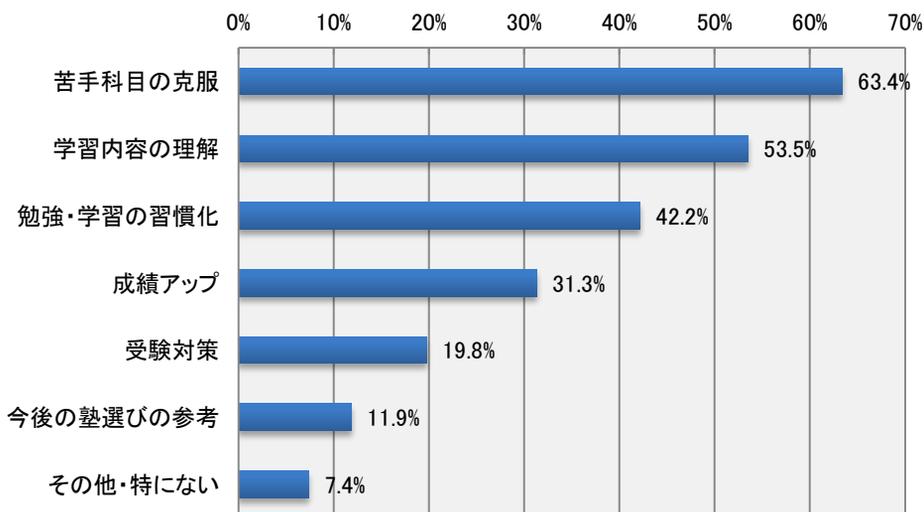
— 過半数は興味があるとの回答で、勉強方法の一つとして検討中のご家庭が多いことが考えられます



過半数の人は、夏期講習に興味を持っています。まとまった時間が取れる夏休みの学習方法の一つとして検討されている人も多いようです。

質問8: 夏期講習に通うとすれば、目的は何ですか？(いくつでも)

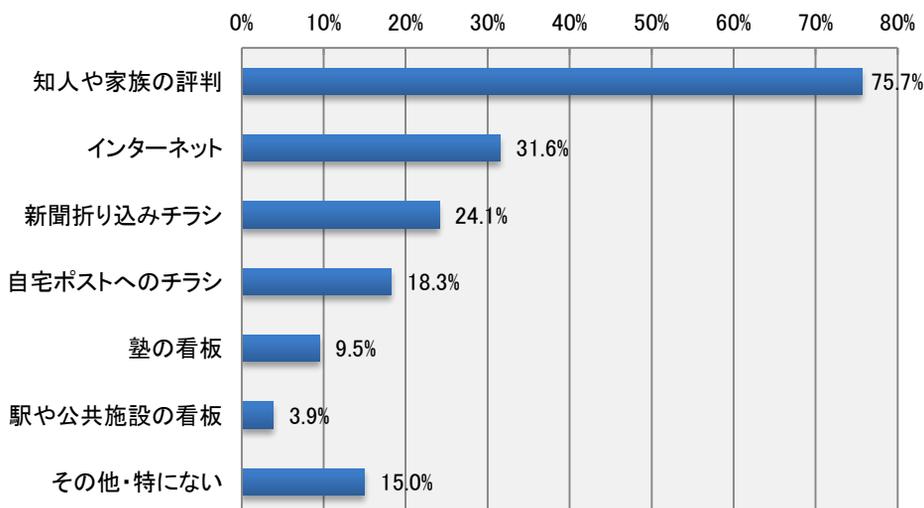
— 夏休み後に備え、夏休み前までの学習範囲を定着させることが主な目的となります



「苦手科目の克服」「学習内容の理解」「勉強・学習の習慣化」に多くの回答が集まりました。質問5で、夏休みを“復習の期間”と考えられているご家庭が多かったことから、夏休み前までの学習範囲の定着が主な目的となっているようです。

質問9: 夏期講習を検討する際、何を参考にしますか？(いくつでも)

— 実際に通う人の満足度や意見を参考にする人が圧倒的に多い結果となりました



「知人や家族の評判」を参考にする人が7割以上と最も多い結果になりました。実際に夏期講習に通われている人の満足度や、意見を参考に判断される人が多いことがわかります。

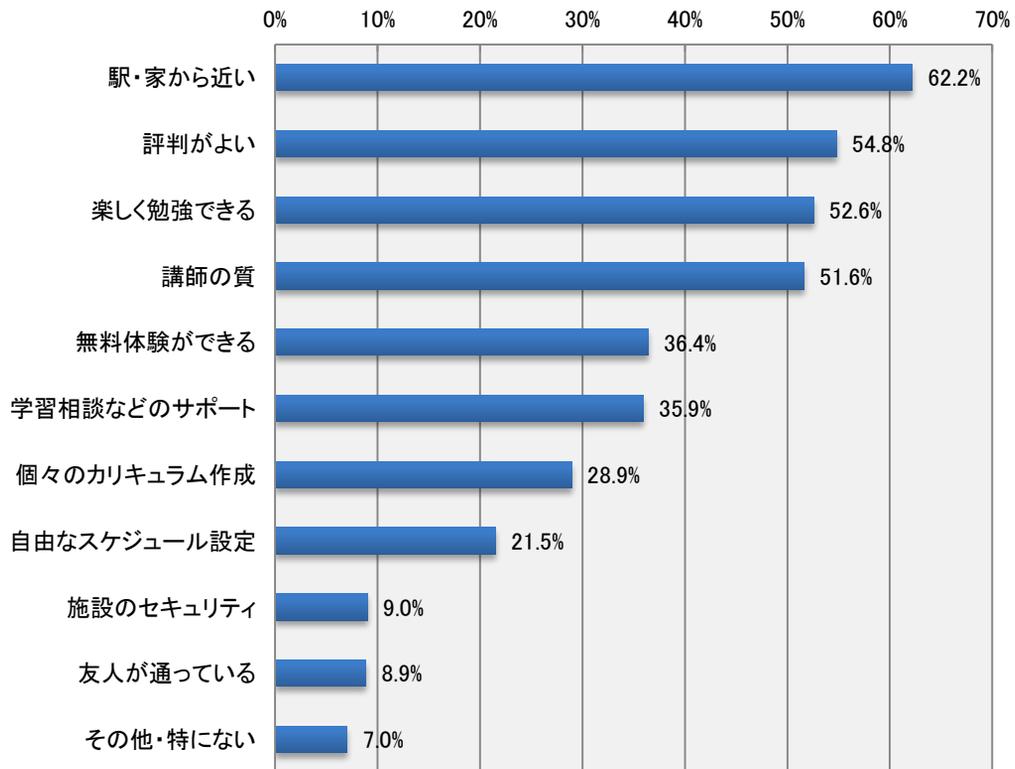
質問10: 夏期講習に行く場合、何を重視しますか？(いくつでも)

— “通しやすい場所” かつ “評判が高い” ことが判断の決め手になりそうです

「駅・家から近い」が約6割、「評判がよい」との回答も5割を超えました。

お子さまの通いやすさが重視されると共に、質問9で「知人や家族の評判」を参考にする人が多かったように塾に対する実際の満足度を重視しているご家庭も多いとわかります。

また「楽しく勉強できる」にも多くの回答が集まり、お子さまに楽しみながら、学習習慣を身につけてほしいと考えている人が多いようです。



～まちcomiリサーチ:寄付金報告～

まちcomiリサーチでは【回答いただいた人数×1円】を各ボランティア団体やNPO法人へ寄付させていただいております。今回の皆様のご協力による寄付額と、現在までの合計額をご報告させていただきます。

第51回リサーチはご回答いただいた人数×1円をまちcomiから「[認定NPO法人 NPOカタリバ](#)」へ寄付します。今回は、NPOカタリバを通じて、東日本大震災で被災した子どもたちに学習指導や心のケアを行なうための放課後学校「コラボ・スクール」へ微力ながらご支援させていただきます。

- 今回の寄付額: 10,288円
- 今回までの合計額: 908,346円
- 今回の寄付先: [認定NPO法人 NPOカタリバ](#)

◆今までに寄付をさせていただいた施設

- ・認定NPO法人 児童虐待防止全国ネットワーク オレンジリボン事務局
- ・NPO法人 チャイルドライン支援センター
- ・国際援助団体(NGO) セーブ・ザ・チルドレン
- ・認定NPO法人 NPOカタリバ
- ・東京YMCAインターナショナル・チャリティーラン事務局